

A8198 国鉄DF91-1 貫通型 晩年 高知機関区



予価：¥15,400 (本体価格 ¥14,000)

単品プラケース入 (カートン入数：24)

商品形態

Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

実車紹介

DF40は1955年12月川崎車両・川崎重工共同で1両が製造された電気式ディーゼル機関車です。正面は横長の2枚窓、側面は丸窓を5つ並べた丸みのある車体の特徴です。塗色はライトブルーに黄色帯の斬新なものでした。エンジンはドイツMAN社製で、のちのDF50-500番代の母体となりました。

その後各種試験を行い1956年11月より運用を開始、同時に塗色を黒色/黄帯に変更されました。さらに1961年10月にDF91に改称し、2度の塗色変更(灰色/朱色・前面金太郎塗り→灰色/朱色に白帯)と、DF50との重連運用時に乗務員が通り抜けしやすいよう1965年に前面の貫通化改造を行い活躍しましたが老朽化のため1975年2月に引退しました。

編成図

DF91-1

ライト ヘッドライト 点灯

ライト M ライト

M 動力車

商品概要

- 20年間四国一筋で活躍した名機、久々の生産です！
- A8196(2011年11月再生産)を基にしたバリエーション製品
- テールライト上の誘導員用手すりと解放テコを金属製別パーツ化しより実感的に
- ディーゼル機関車標準色(灰色/朱色に白帯)に変更された1970年代前半頃の姿
- 車両番号・メーカーズプレートなどの標記を再作成し見直し
- フライホイール付き動力を搭載

画像の複製・改変・二次使用を禁止します



PHOTO: マイクロエース

画像は前回製品です

※部品共用のため、一部実車と異なる部分があります

付属品

なし

オプション

室内灯

対応なし

カプラー

対応なし



株式会社 マイクロエース

TEL : 048-444-2944

FAX : 048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです